

## 第2回社会教育委員会議事録（議事要旨）

1 **開催日時** 平成20年7月17日（木）午後2時～3時30分

2 **開催場所** 中央公民館 第2会議室

### 3 **出席者**

#### （委員）

舟田委員長、梅澤副委員長、下田委員、高橋委員、田中委員、津矢田委員、前田委員、山本委員

#### （事務局）

生涯学習部長、同次長、生涯学習課長、同主幹、中央公民館長、堀江公民館長、当代島公民館長、日の出公民館長、中央図書館長、視聴覚ライブラリー館長、郷土博物館長、青少年センター所長、市民スポーツ課ゆめ半島千葉国体推進室長、生涯学習係

### 4 **議 題**

#### （1）**前回会議内容の確認**

#### （2）**報告事項**

- 1) 社会教育関係団体の解散の報告について
- 2) 平成20年度学校・地域連携推進事業活動補助金の交付について
- 3) 生涯学習情報提供システムサイトの開設について
- 4) 平成19年度自作教材について

#### （3）**その他**

- 1) 平成20年度葛南地方社会教育連絡協議会研修視察への参加について
- 2) 第50回全国社会教育研究大会・第39回関東甲信越静社会教育研究大会への参加について
- 3) 「はちさんゴー！」運動について
- 4) 社会教育法改正について
- 5) 次回会議日程について

### 5 **議事の概要**

#### （1）**前回会議内容の確認**

平成20年度第1回社会教育委員会議の議事録について、内容を確認した。

#### （2）**報告事項**

##### 1) **社会教育関係団体の解散の報告について**

生涯学習課長より報告した。

##### 2) **平成20年度学校・地域連携推進事業活動補助金の交付について**

生涯学習課主幹より報告した。

##### 3) **生涯学習情報提供システムサイトの開設について**

生涯学習課長より報告した。

##### 4) **平成19年度自作教材について**

視聴覚ライブラリー館長より説明した。

#### （3）**その他**

1) 平成20年度葛南地方社会教育連絡協議会研修視察への参加について  
概要を説明し、委員の出欠を確認した。

2) 第50回全国社会教育研究大会・第39回関東甲信越静社会教育研究

## 大会への参加について

舟田委員長が参加することを報告した。

### 3) 「はちさんゴー！」運動について

生涯学習部次長より説明した。

### 4) 社会教育法改正について

生涯学習課長より説明した。

### 5) 次回会議日程について

次回の会議は、平成20年9月18日（木）午後2時から文化会館で開催する。

## 6 会議経過

### (1) 前回会議内容の確認

平成20年度第1回社会教育委員会議の議事録について、内容を確認した。

### (2) 報告事項

#### 1) 社会教育関係団体の解散の報告について

サークルにはお（認定番号540、認定年月日：平成16年6月1日）およびヘルシーダンスサークルグレイス（認定番号295、認定年月日：平成6年3月18日）から解散届が提出された件について、生涯学習課長より報告した。

#### 2) 平成20年度学校・地域連携推進事業活動補助金の交付について

平成20年度学校・地域連携推進事業活動補助金の交付について、生涯学習課主幹より報告した。

その際に表明された質問及び意見は次のとおりである。

(質問) 当初の予定では20団体への交付を想定しているが、実際は11団体となっている。今後はどのように考えているか。

(回答) 昨年度、学校を対象に行ったアンケート調査の結果から、この事業以外にも多くの学校で様々な地域との連携が行われていることが分かった。今年度は団体を対象にアンケート調査を行ったが、この制度を知らない団体も多く、今後働きかけていきたい。

学校と地域の連携については、市民会議からの提言もあるので、教育総務部と力を合わせて、子どもたちの支援に当たっていきたい。

この事業に関しては、今年度内に団体を集めた企画を行うことを考えている。アンケート調査の結果は、9月の会議で報告する。

(質問) 小学校では、どの程度この事業が行われているか。できればどの学校でもできるように進んでいくとよい。

(回答) できるだけ多くの学校と連携できるように団体には伝えているが、結果的にはこのようになっている。

(意見) 学校では地域と協力・連携した様々な事業を行っており、補助金をもらって行う事業以外にも多くの活動が行われている。

(質問) この事業の中で、特に行政として推進したい事業に重点を置くようなことはしているか。

(回答) 本来は学校を中心として連携を進めていくことが望ましいが、学校側も休業日には対応できないことも多い。この事業は学校と地域の連携事業の一部であり、今後は学校支援地域本部を中心とした形でも連携を深めていこうと考えている。

(質問) 一定の方針に沿って、この事業に対する補助も出しているということと理解してよいか。

(回答) はい。

(意見) 社会教育委員有志で自主的に構成している「あかね会」については、今年度からはこの制度を利用せず、幼稚園と直接連携を取っている。

### 3) 生涯学習情報提供システムサイトの開設について

生涯学習情報提供システムサイトの開設について、生涯学習課長より報告した。その際に表明された質問は次のとおりである。

(質問) IDやパスワードをもらうための審査はどのように行うか。

(回答) 登録できる団体の要件をいくつか設けている。

団体が独自に入力した内容は、事務局がチェックしてから掲載するシステムになっている。

(質問) このサイトには、どのようにアクセスしたらよいか。

(回答) 市のHPのトップページに載せてもらうよう依頼済みであり、本日の午後1時から掲載される。

(質問) セキュリティについては、どのように対策しているか。

(回答) 市のセキュリティポリシーに則って行っている。

### 4) 平成19年度自作教材について

平成19年度自作教材について、視聴覚ライブラリー館長より報告した。その際に表明された質問及び意見は次のとおりである。

(質問) 教材は各学校に配付されているのか。

(回答) 18年度の教材は、前年度に各学校等に配付している。19年度の教材は、まだ配付していないが、貸出しは若干出てきている。まず制作員の先生から使用してもらい、口コミでアピールしてもらう。

(意見) そのように活用していただけると、やりがいがあると思う。

(質問) 1本の教材を作成するのに、どの程度の時間がかかるのか。

(回答) 幼稚園については、例年夏休み5日と冬休み3日、去年はさらに3日を費やした。コンテ作成などを入れると、かなり大変な作業である。

(質問) 中学校についてはどうか。

(回答) 中学校の教員については、参加していない。

## (3) その他

### 1) 平成20年度葛南地方社会教育連絡協議会研修視察への参加について

8月21日(木)に開催される「葛南地方社会教育連絡協議会研修視察」について、事務局より概要を説明し、委員の出欠を確認した。

### 2) 第50回全国社会教育研究大会・第39回関東甲信越静社会教育研究大会への参加について

10月29日(水)～31日(金)に開催される「第50回全国社会教育研究大会・第39回関東甲信越静社会教育研究大会」について、舟田委員長が参加することを報告した。

### 3) 「はちさんゴー！」運動について

「はちさんゴー！」運動について、生涯学習部次長より説明した。

### 4) 社会教育法改正について

社会教育法改正について、生涯学習課長より説明した。

### 5) 次回会議日程について

次回の会議は、平成20年9月18日(木)の午後2時から文化会館で開催する。

以 上